

釧路南ロータリークラブ会報

第11回 例会報告 2007.9.21 通算1222回

・点 鐘 佐野会長

・ロータリーソング

「それでこそロータリー」

ソングリーダー 長江 勉会員



・お客様と来訪ロータリアンの紹介
厚岸ロータリークラブ 内海 秀之助会員

・誕生祝
工藤 ゆかり会員 S32.9.23 (50歳)



・会長挨拶

GSE 訪問団も無事に終わり、17日の月曜日に北見に向けて元気に出発したようで、まずは一安心しておりますがホストファミリーを受けて頂いた北上会員、大変ありがとうございます御座いました。又、地区 GSE 委員会、船戸委員長・福井委員・花田委員いろいろ同行して頂いた、長倉幹事・木内会員・高橋会員大変ご苦労様でした。次週のプログラムゲスト講話ですが、以前南クラブの会員でした高橋陽子会員の会社の高橋社長に来て頂くことになりました。お話の内容は、使用済自動車の処理・リサイクルについての、お話をさせていただきます。次週は多数の例会出席をお願い致します。

・幹事報告

- * 新入会員の菅井さんの入会が会員より承認されました。来週の例会が入会式となります。スポンサーの山本会員より簡単な紹介をお願い致します。
- * 本日、例会終了後、理事会を開催いたします。
- * 9月10日より来釧されておりました GSE 訪問団が 17日に無事に北見へ向かいました。ホストファミリーの北上さんをはじめ、ご協力いただきました会員の皆様、有り難うございました。
- * 来月、5日より北見で地区大会が開催されます。6日の宿泊先はおさえておりますが、スケジュールに関しましては追ってご連絡致します。参加予定者は下記の通りです。急遽、予定がなくなった方、もしくは、急遽行ける方がおりましたら調整いたしますのでご連絡ください。

・委員会報告

親睦委員会

・本日のニコニコ献金

工藤ゆかり会員 誕生祝として

長江 勉会員

出席委員会

会員 16名 出席率 111.1%

・本日のプログラム

「新入会員卓話」

担当 クラブ奉仕委員会

●和田会員



私は、このすばらしいロータリークラブを紹介して下さった多田さんに心から感謝しております。すばらしいロータリークラブで、多くの仲間と出会えたことを。

何にもわからない私ですが、皆様に色々のご指導をいただいで。自分自身ロータリークラブの一員として恥ずかしくない行動と振舞を取り成長していきたいと思っております。どうかいつまでもよろしくお願い申し上げます。



●渋谷会員



入会して一ヶ月がたちました。皆様のおかげで、楽しくあっという間の一ヶ月でした。本日は自己紹介を兼ねて現在までの自分の経歴をお話したいと思います。自分は末っ子の長男で、姉が二人います。姉二人はそれぞれ東京と札幌に居ます。小学校は桜ヶ丘小学校で中学は春採中学校です。高校は今は名前が変わりましたが、以前の北高校です。高校時代はあまり上手ではないのですが、3年間バスケットボール部に所属していました。少しでも、背が伸びるかなと思いやっていましたが無理でした。

一応大学受験をしましたが、たいして勉強もしていないのに受かるだろうと言う安易な気持ちで受験して受かる訳無いですよ。当然、落ちました。自分の性格から言って浪人しても遊んじゃうと思ったので、親に無理を言って札幌の専門学校に行かせてもらいました。小さい時から、機械系とかが好きでコンピュータの専門学校に行きました。卒業後、そのまま東京のコンピュータの会社に就職しました。

運送会社の子会社で、みなさまもご存じの黒いネコの子会社に勤めました。子会社と言っても全国で従業員の数が1,300人ほどいました。その中で自分は、物流システムと言う課に所属していました。今で言うロジスティクスの分野でシステム開発をしていました。26歳の時に、父が重い病気をしたのを機に長男なんでいずれにしても釧路に帰らないといけないので帰ってきました。帰ってきたのはいいけれども、なかなか釧路でコンピュータ系の仕事がありませんでした。遊んでいてもしょうがないので、たまたま縁があって印刷会社に

入社しました。そこでは営業として働きました。それから3年がたち父親が勤めていた会社を辞め、独立すると言う事になり自分も手伝う事になりました。それが、今やっている建築の仕事です。小さい時から、父の姿を見てこの仕事だけはやりたくないなあって思っておりましたが、決められた運命だったのでしょう。どんな商売でも奥が深いと思いますが、建築の仕事は特にほんとに奥が深く色々覚える事がいっぱいまだまだ勉強中です。と言うか一生、勉強しなければならないと思います。私の父も、もう71歳なのでこれから小さく商売をやっているのもこの先大変だろうと言う事で、父の弟の所、現在の日向建設にお世話になる事となりました。

●山本会員



新入会員ですので今日はまず私を知っていただく為に、生い立ちを大雑把に、そして現在ママになるまでの事を話したいと思います。私は阿寒町にて生まれ、両親と4歳上の姉と年子の弟の五人家族の中で育ちました。父は残念ながら先月64歳で他界しましたが、阿寒観光ハイヤーの取締役として40年以上勤め上げ、母は阿寒で30年近くスナックを営んでいます。59歳ですがまだまだ現役、ママ業の大先輩でもあります。私がこの仕事に就いたのも母の影響だったかもしれません。姉は白樺台病院の管理栄養士、弟は阿寒で居酒屋を営んでいます。若いころは田舎が嫌でしたが、今は気候が良くのんびりできる阿寒が大好きです。ここ数年の趣味なのですが、ガーデニングに懲りだしまして、花を育てていると毎日の天気や気温が気になりますし、天気が良く暖かい日のお

花は格別に綺麗にみえるので、釧路に住んでいると阿寒の気候が羨ましくなります。阿寒の高校を卒業してから運輸会社に経理事務員として就職し、21歳で今の主人と結婚し退職しました。現在中学2年生の娘が一人いまして、主人は左官工をしています。

私が初めてスナックでアルバイトをしたのはまだ18歳の頃で、その時は何も考えずわからないままカウンターに立っていて、そんなオネエちゃんを気のいいオジサマ達が構ってくれている・そんな感じでした。24歳で「リトルマーメイド」にアルバイトで入り、31歳の時に初代のママが健康上の理由で引退し、最初は当時マネージャーだった子を新ママにして二人で店を引き継ぎました。引き継ぐ際、新ママは当時まだ25歳だったので一緒に引き継ぐ事に不安も抵抗もあったのですが、二人でやるなら大丈夫！という強い後押しと、「リトルマーメイド」を守りたい！という気持ちで引き継ぐ事にしました。ところが新ママは半年もしないうちに結婚したいから辞めたいと言い出し、なんとか引き伸ばしてもらったのですが1年後には引退してしまい結局一人で経営する事になってしまいました。一人になってからは大きな戦力となっていた元ママの力もなくなるのも当然なので、今までの仕事も一層頑張らなければならないのに加え、ママ業もやってみると思ってた以上に大変でしばらくは無我夢中でした。でも有難い事に私がママになってから初代ママの時に一緒に勤めていた子達が戻ってきてくれて、精神的にもとても助けられました。経営者になって最初に感じた事は、人を動かす事の難しさ、そして孤独感でした。同じお店で仲良く働いていたはずの仲間に本音を話す事もできなくなり、言いたくない事まで言わなくてはならなくなって、経営者なら当たり前ですが、それが一番つらかったかもしれません。初代のママは辞める一ヶ月程前まで何の相談もなく、急に話を持ちかけられたので当初は正直無責任な人だ・とも思いました。今思えばその頃の私たちにママの真意は理解しがたく、感謝の気持ちを持つ事すらできなかったのです。これは初代ママが引退する際に私たちに宛ててくれた手紙です。今回美穂ちゃんと理恵ちゃんには本当に申し訳あ

